

廃棄物最終処分場向け覆土代替材



# コンカバー<sup>®</sup>



## 環境問題の解決に貢献する新素材

近年、多くの最終処分場においては、その延命化が問題となっています。また、余剰古紙も顕在化してきており、再利用技術の検討が求められています。

クリタは、米国 New Waste Concepts 社から技術導入し、古紙を使った覆土代替材「コンカバー」を商品化しました。米国のほか、数カ国で多くの実績をもっています。

コンカバーは、古紙と天然ポリマーを利用した新技術により、廃棄物表面にわずか 2~10mmの皮膜を形成することで、埋め立て容積を最小に抑えながら、ごみの飛散防止、臭気抑制、害虫害鳥防止に優れた効果を発揮します。



散布前



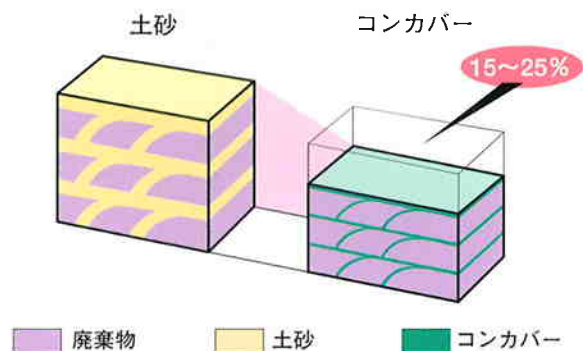
コンカバー散布機 CS2000



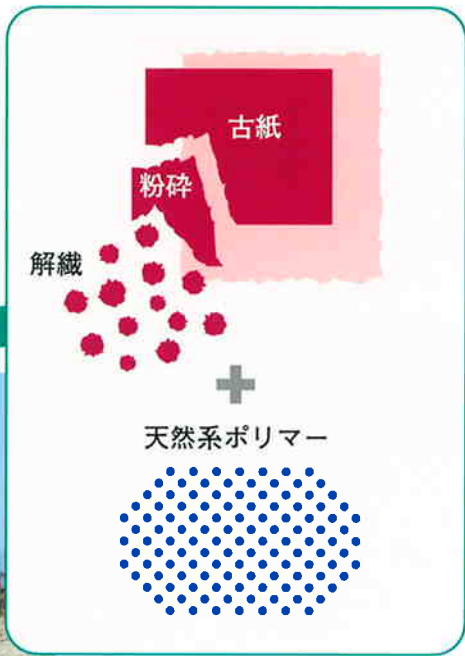
散布後



### 処分場の延命



即日覆土に土を使用した場合、覆土による処分場の占有率は全体の15~25%にも達します。コンカバーの皮膜は、厚さわずか2~10mmで、覆土の容積を効率的に使用できます。



## 古紙のリサイクル

粉碎解繊した古紙を天然系ポリマーでつなぎ合わせるにより、古紙中の繊維分が絡まりあい、被膜に弾性を持たせて、丈夫にします。

コンカバーは、粉碎解繊した古紙の繊維分を利用するため、紙の種類や品質を問わず、余剰古紙などが利用でき、古紙のリサイクルに貢献します。

### 粉塵・ごみ飛散防止



### 害虫害鳥対策



### 延焼防止



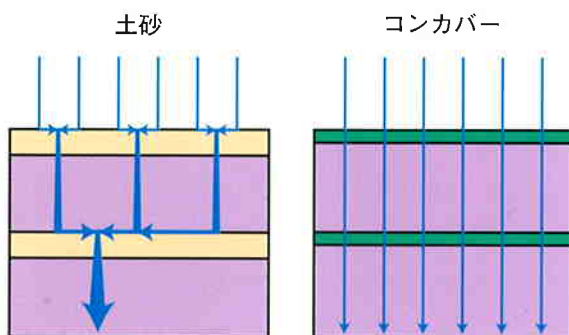
### 悪臭防止

悪臭の発生する生ごみや汚泥などをコンカバーで被覆することによって、悪臭をシャットアウトします。

### 透水性

砂やレキと同等の透水性を有しています。

## 廃棄物の安定



自然分解を効率よく行わせるためには、廃棄物層への水の流れが一様であることが最も望ましい状態です。コンカバーは、被覆後廃棄物を積む事により碎けて水の流れが一様になり、自然分解を促進します。

水と環境の  
先進的マネジメント企業



## 栗田工業株式会社

本社	東京都新宿区西新宿3-4-7	〒160-8383	☎ 03 (3347) 3411
大阪支社	大阪市中央区北浜2-2-22	〒541-0041	☎ 06 (6228) 4891
札幌支店	札幌市中央区南一条西6-15-1	〒060-0061	☎ 011 (221) 2164
東北支店	仙台市青葉区本町1-12-30	〒980-0014	☎ 022 (225) 6333
名古屋支店	名古屋市中区錦1-5-11	〒460-0003	☎ 052 (203) 2863
広島支店	広島市中区基町5-44	〒730-0011	☎ 082 (221) 4471
四国支店	高松市亀井町2-1	〒760-0050	☎ 087 (833) 3232
九州支店	福岡市博多区博多駅前1-1-1	〒812-0011	☎ 092 (472) 3530